

(活動報告書様式)

団体名	美しい山形・最上川フォーラム		
事業名	湧水の里魅力発信プロジェクトⅡ		
助成事業区分	協働助成事業（一般型） 【県政課題：湧水を活かした地域づくり活動の推進】		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	377,289円
		うち助成金額	346,289円



■事業目的 美味しく安全な水環境、それを取り巻く暮らしの知恵や歴史、アクセスしやすいロケーション等にスポットを当て、シリーズ2作目として動画の制作に取り組んだ。また、自然豊かな地域で暮らす、過ごすことの価値を高め、移住や来訪の促進につながることも期待し、実際に現地を訪れて魅力を体感すると共に、未来に向けた継承や活用について一緒に考える活動を企画した。

#### ■実施内容

(1)【WAKIMIZU SIDE STORYⅡ 動画制作】「里の名水・やまがた百選」の中から天童市「東漸寺の水」に焦点を当て、信仰や食との関わり、歴史等、地域資源としての湧水と環境保全をテーマにした動画を制作し発信。

(2)【参加型イベント】昨年度制作した動画「若返りの水」に出向いて魅力を発見してもらおう企画を実施。※令和2年7月の豪雨水害による周辺道路復旧工事のため中止。

(3)【プロモーション】ポストカード(スマートフォン等で開くと動画が見られるもの)を作成し、JR山形駅で

(1)の映像上映と県内の湧水マップや関連資料と共に配布。周知拡大と信を行った。(1/29～30)

(4)【リサーチ&フィードバック】(1)～(3)を通じてアンケートを実施、動画への反応や湧水の認知度を

調査。

#### ■事業の成果および

##### 今後の展望

【成果】外出自粛が続く中、魅力ある湧水の映像、水環境、自然、人々の暮らしや歴史を捉えた動画や紙媒体を活用し、地域資産としての湧水を1つのコンテンツとしたことにより、地域の資産として事業終了後も動画の活用につながった。令和2年の豪雨水害に触れたことや映像の内容から、視聴者が環境保全についても結果的につなげて考えてくれていることは、作り手の予想を超えた効果だった。当団体で実施している「環境」「地域」「人」づくり事業と一緒に実施することで、単独での実施よりも高い効果があり、幅広い展開や新たなつながりができていることが見えてきた。

地域の方に取材をすることで、地域側の思いやニーズ、現状を知り、内容に深みが増した。また、アンケートにより、発信のみの一方通行ではなく、県民が求めている情報やニーズを知ることが出来た。

【展望】単年度、一度の映像で終わらせるのではなく、実際に足を運んだ方からの感想や発信も参考にしながら、シリーズ化する等、動きを出していく必要がある。環境保全、歴史や文化

の継承、地域づくりとリンクさせながら進めることによって、県内の湧水全体の価値を高めることにつながっていく。今回作成した動画、ポストカードを事例として、他市町村にも呼びかけ、新たな物語を紹介していきたいと考える。また、オンラインなども活用した現地ツアーや湧水を体験できる機会等を地域の団体の課題やニーズを聞き取りながら提案していく。県内での外出、地方への移住の大きなポイントとしても湧水の魅力を伝え、一極集中ではなく、地方で暮らしながら仕事をする新しいライフプランの提案、ゴミ削減や再生可能エネルギーを考えるきっかけづくり、災害時にも役に立つヒントも提案していく。



動画は  
こちらから

